

**製品名: CaMKII ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe84600**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,FC 1:20-1:100
分子量	Calculated MW: 54-73 kDa ; Observed MW: 50-70 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CaMKII Calcium/calmodulin dependent protein kinase II alpha; Calcium/calmodulin dependent protein kinase II beta; Calcium/calmodulin dependent protein kinase II delta;
別名	Calcium/calmodulin dependent protein kinase II gamma; CaM kinase II alpha; CaM kinase II; CaM kinase II beta; CaM kinase II delta; CaM kinase II gamma; CAMK2; Camk2a; CAMK2B; CAMK2D; CAMK2G; CAMKA;;pan CaMKII
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9UQM7/Q13554/Q13555/Q13557

免疫原

ヒト CaMKII アルファ由来の合成ペプチド

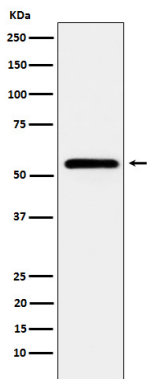
## 背景

カルシウム/カルモジュリン依存性タンパク質キナーゼは、Ca<sup>2+</sup>/カルモジュリン結合および自己リン酸化後に自律的に機能し、シナプス可塑性、神経伝達物質の放出、長期増強などのさまざまなプロセスに関与しています。興奮性シナプスの NMDAR シグナル伝達複合体のメンバーであり、AMPA の NMDAR 依存性増強を制御し、それによって興奮性シナプス伝達を制御します。

## 研究分野

-

## 画像データ



HeLa 細胞溶解物中の CaMKII 発現のウェスタン プロット分析。